## 地産地消 SAF サプライチェーン構築プロジェクト推進事業実施委託業務 質問及び回答

質問	質問	回 答
番号		
1	(仕様書3ページ) 「あいち地産地消 SAF サプライチェーン推進協議会」について、現在予定されている構成員数を教えていただきたい。また、仕様書に記載されている「市町村、飲食店、空港、エアライン」以外で協議会に参加しているステークホルダーの業種についてご教示いただきたい。	推進協議会の構成員数は定めていませんが、現在、参加を表明しているのは34者です。業種は市町村、飲食店、空港、エアラインのほか、小売店、輸送機器メーカー、金融機関、省庁、関係団体となっています。本プロジェクトの趣旨に賛同し協力いただける企業や団体などに幅広くご参加いただきたいと考えています。
2	(仕様書3~4ページ) (1)協議会運営支援・ヒアリング調査に記載のある「プロジェクトへの参加促進に資する PR」と(4)原材料回収・SAF 利用に係る PR/廃食油回収インセンティブ実証事業に記載のある「原材料 (廃食油等)の回収や SAF 利用に係る PR」は同じ PR を想定していると理解して良いか。あるいは、前者は協議会への参加を促すための PR であり、後者の PR とは異なるものと理解すべきか。	「プロジェクトへの参加促進に資する PR」は推進協議会への 参画を促すため、企業や市町村、団体等のステークホルダーに 向けた PR、「原材料 (廃食油等) の回収や SAF 利用に係る PR」 は、廃食油等の回収や SAF 利用の機運醸成のため、広く一般 県民等に向けた PR を想定しています。
3	本事業は「地産地消 SAF サプライチェーン構築プロジェクト」の事業化を支援する 位置づけと理解しているが、PR においては何かコンテンツ(広報資料、動画等)の 作成や広報イベントの開催等まで本業務の委託先に求められるのか。	ご質問に記載された内容も含め、本事業内容趣旨を考慮し、適切な PR 内容をご提案ください。
4	(仕様書4ページ) (5)SAF グレード認証制度の制度設計検討について、本認証制度はレボインターナショナル社および NTT データ社、あるいは愛知県が独自の認証制度として策定・運用するようなイメージか。	本事業趣旨及び事業での調査結果等を踏まえ、実施主体も含め、適切な認証制度のあり方を本事業で検討していただくものです。